

## “被爆 100 周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究”

### キックオフシンポジウムを開催します！

公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部と広島市は、被爆 100 周年に向けて、都心のまちづくりの「総仕上げ」の視点に立ち、今後のまちづくりの方向性を考えるとともに、新たな視点を導き出す契機とするため、学会・行政・民間企業等が連携して「被爆 100 周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究」に取り組むこととし、その最初の取組として、シンポジウムを開催します。

#### 1 開催名

“被爆 100 周年に向けた復興都市計画等の再検証に係る共同研究” キックオフシンポジウム

#### 2 シンポジウム概要

- (1) 日時 令和 8 年 6 月 1 2 日(金) 14 時 0 0 分～17 時 0 0 分(雨天決行)
- (2) 場所 ひろしまゲートパーク 大屋根ひろば(広島市中区基町 5 番地)
- (3) 参加者 どなたでも参加可能(事前申込不要)
- (4) 定員 100 名
- (5) 参加費 無料

#### 3 プログラム (詳細は別紙のとおり)

#### 4 主催等

主催 公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部・広島市都市整備局  
協力 財務省中国財務局、広島県、広島都心会議

#### 5 問い合わせ先

公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部 電話 082-424-7866  
広島市都市整備局都市機能調整部都心まちづくり担当 電話 082-504-2652

#### (参考) 共同研究の概要について

本共同研究では、次世代を担う学生が中心となり、戦後復興の過程や復興期に込められた先人たちの思い、願いに触れながら、広島都市構造や都市活動に込められた理念や価値を再確認し、平和文化、空間、水と緑、交通、官民協働等の視点から、被爆 100 周年を見据えた広島の都心のあり方について研究を行います。

また、この研究を支えるため、民間企業や行政機関等の多様な主体が連携し、それぞれの立場から講演や講義等を行うことで、広島の復興やまちづくりに関する知見や思いを共有します。

